

ガラスラッチ錠 CLS24型 (表示器付)

ガラスラッチ錠 ストライクボックス付 CLS54型 (表示器付)

取付説明書

ガラスラッチ錠 CLS24型 (表示器付)



ガラスラッチ錠 ストライクボックス付 CLS54型 (表示器付)



このたびはガラスラッチ錠CLS24/CLS54をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この製品はガラス開き戸用です。このほかの目的には使わないようにしてください。取り付けの際は、この取付説明書をよくお読みになってから、作業をお始めください。本品は、磁力を用いてベースプレートおよびカウンタプレート（部品名称については、表1をご覧ください。）が引き付けあう構造になっています。磁力によって悪影響を受ける物は本品に近づけないでください。また、電磁波による外部への影響は全くありません。本取付説明書は、一つの現場に一つの本品を取り付けることを想定した上で、最も安全かつ効率的に取り付けできるとされる方法を記載しました。必ずしも取り付けの順序や方法を規制する内容のものではありません。取り付けにあたる方におかれましては、専門家としてのノウハウをお持ちのことと考えておりますので、この取付説明書に記載された方法にとらわれず、専門知識と経験に基づいて取付作業を行ってください。その場合においても、事前にこの取付説明書に必ず一度は目を通してくださるようお願いいたします。

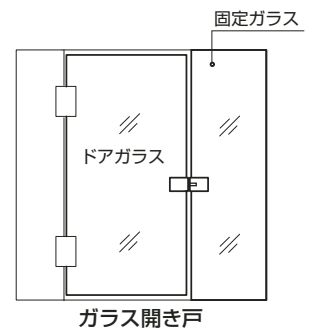
この取付説明書には部品名の後ろに部品番号を付けています。ときに“ / ”の前後に部品番号が付いていることがあります。これは“ / ”の前が錠前側、後がストライクボックス側を示しています。

■作業前の確認

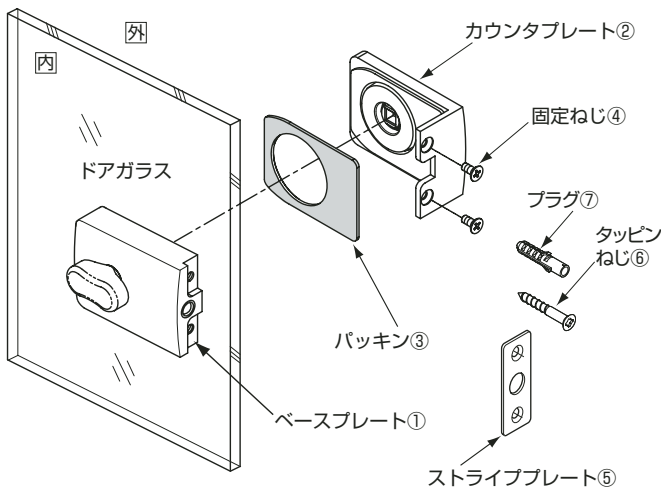
- 1 内容物をご確認ください。内容物の説明は、図1を、数量は表1をご覧ください。十字ねじ回しで、固定ねじ④をはずし、ベースプレート①/⑧とカウンタプレート②/⑨に分けてください。

⚠ 注意

ドアガラスには飛散防止フィルムを貼ることをお勧めします。本製品を取り付ける（パッキンがガラスと触れる）部分には、貼らないでください。本品が滑ることがあります。



ガラスラッチ錠 CLS24型 (表示器付)



ガラスラッチ錠 ストライクボックス付 CLS54型 (表示器付)

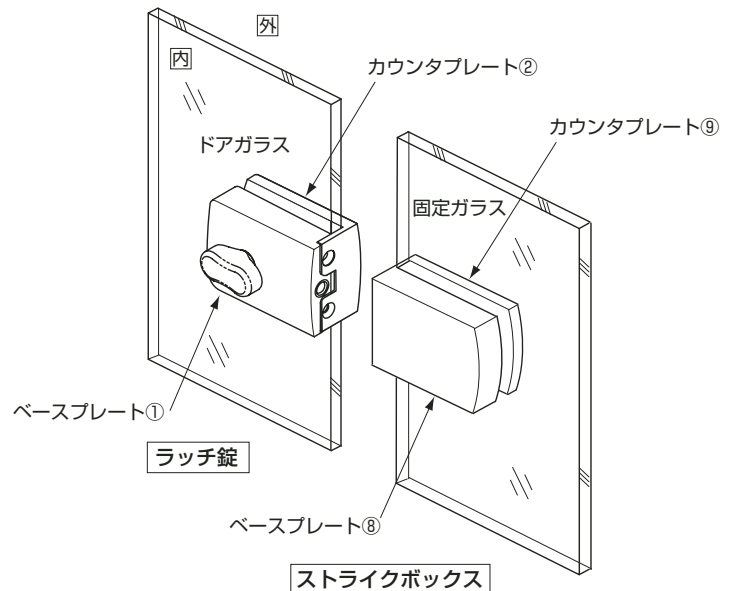
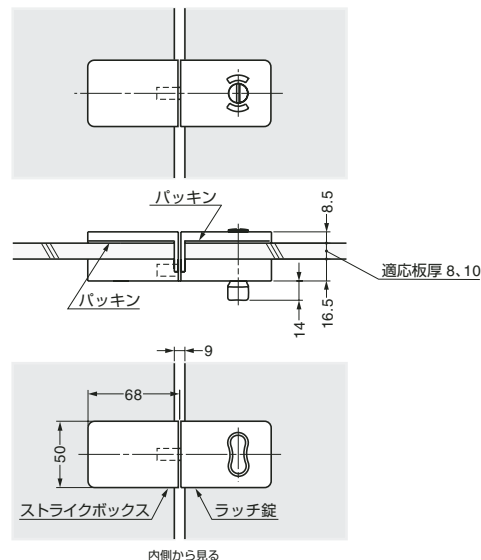
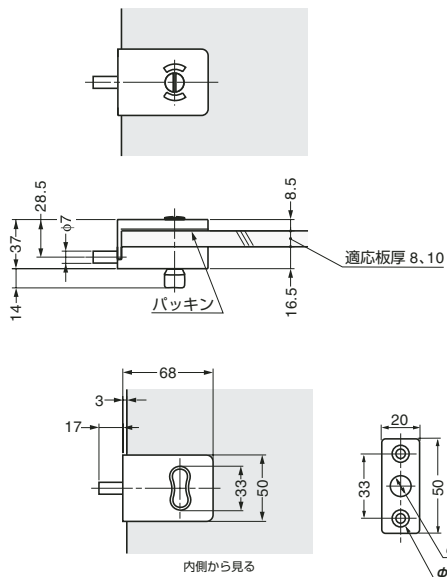


表1

| 照号 | 品名 | CLS24 | CLS54 |
|----|-----------|-------|-------|
| ① | ベースプレート | 1 | 1 |
| ② | カウンタプレート | 1 | 1 |
| ③ | パッキン | 1 | 1 |
| ④ | 固定ねじ | 2 | 2 |
| ⑤ | ストライクプレート | 1 | — |
| ⑥ | タッピンねじ | 2 | — |
| ⑦ | プラグ | 2 | — |
| ⑧ | ベースプレート | — | 1 |
| ⑨ | カウンタプレート | — | 1 |

表2

| パッキンの厚み (mm) と数量 | |
|------------------|---------------|
| ガラス厚 | パッキンの厚み (各1枚) |
| 8 | 1 |
| 10 | — |



■ 取付手順

1 本品をドアガラスにはさんでください。

- (1) ドアガラスの厚みが 8 mm のときは、ガラスとカウンタプレート②の間に、パッキン③をはさんでください。
- (2) ドアガラスの厚みが 10 mm のときは、パッキン③は不要です。

2 ベースプレート①とカウンタプレート②をドアパネルに組み込んでください。

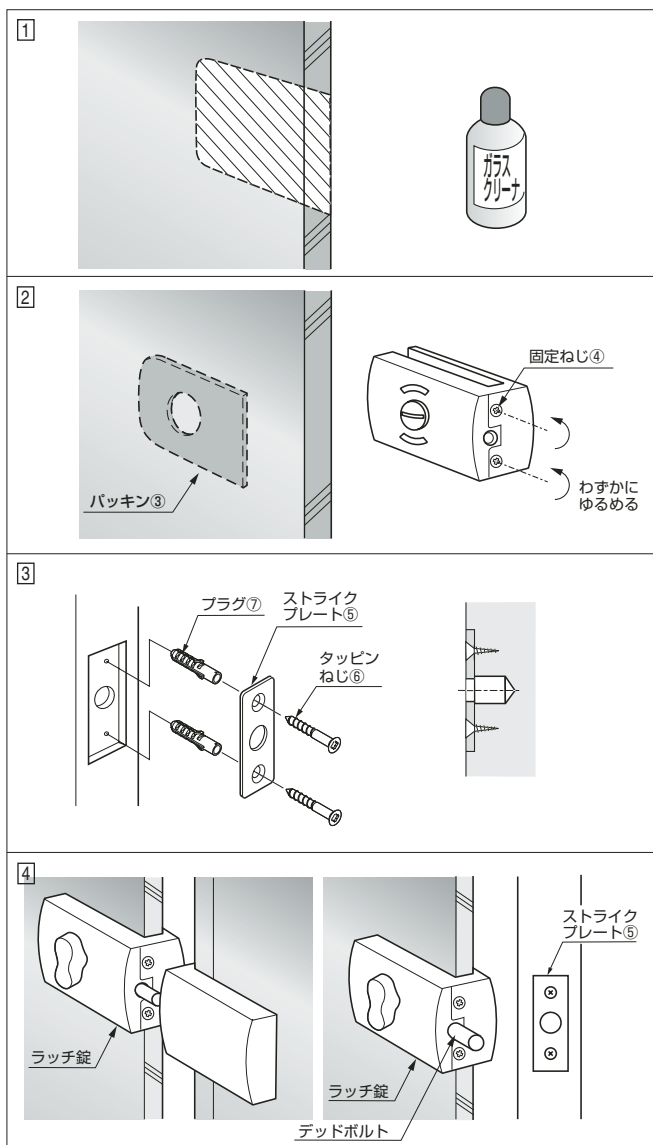
- (1) ドアガラスの本品を取り付ける部分にほこりや油がないように、ガラスクリーナーなどできれいに拭いてください。①
- (2) 固定ねじ④をわずかにゆるめてください。②
本品のガラスをはさむ側が磁力によってわずかに縮まります。
- (3) 本品のドアガラスをはさむ側を広げて、本品でドアガラスをはさんでください。
- (4) 固定ねじ④を締めて固定してください。

3 ストライクプレート⑤をドアたて枠に取り付けてください。③

- (1) ストライクプレート⑤を取り付ける決められた位置に、径12mm 深さ16mmの穴加工を行ってください。
- (2) タッピングねじ用取り付け穴として下穴をあけ、プラグ⑦を差し込んでください。
- (3) ストライクプレート⑤をその位置にタッピングねじ⑥で固定してください。

4 ラッチ錠とストライクボックスの位置を合わせてください。④

- (1) ドアガラスを閉じてください。
- (2) サムターンをゆっくり回し、デッドボルトとストライクプレート⑤との位置のずれを調整してください。
- (3) ドアガラスを開いて、固定ねじ④をわずかにゆるめてください。
- (4) デッドボルトとストライクプレートを固定してください。
<1> 固定ねじ④は、少しずつ交互に締めてください。一気に締めると、十分に締まらないことがあります。



本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口にお問い合わせいたします。

アーキテクトサポート室 電話番号 03(3864)1122

受付時間 月～金 9:00～17:30 (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03(3863)6875

E-mail: support@sugatsune.co.jp

東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

建築金物・家具金物・機構部品

スガツネ工業株式会社

ISO 9001 (JSAQ384)・ISO 14001 (JSAE597) 審査登録

※ISO9001:国内各拠点 ※ISO14001:千葉事業部 千葉工場 および 物流事業部 物流センター

ホームページ <http://www.sugatsune.co.jp/>

新製品の情報、会社情報など最新情報を提供しております。